

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年5月17日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:26		7:51		7:46	7:38								
塩素濃度(ppm)		8		9		8	5								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.5E-2		<2.2E-2		<2.5E-2	<1.9E-2								
	Cs-134	<4.8E-2		<4.3E-2		<4.2E-2	<4.1E-2								
	Cs-137	<6.7E-2		<5.6E-2		<6.4E-2	<5.6E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		2.5E-1		<3.0E-2		1.4E-1	<3.0E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:56		7:30		7:42	7:35								
塩素濃度(ppm)		9		15		9	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.6E-2		<2.2E-2		<2.3E-2	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.7E-2		<3.9E-2		<4.9E-2	<4.0E-2								
	Cs-137	<6.5E-2		<5.8E-2		<6.5E-2	<5.6E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		6.0E+1		3.2E+1		1.5E+1	2.6E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) E± とは、 × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。